

基本計画に対する指摘事項

ルートⅦ（地域経済）に対する指摘・意見一覧	1～2ページ
Ⅶ—1への指摘・意見と所管の考え方	3～4ページ
Ⅶ—2への指摘・意見と所管の考え方	5ページ
Ⅶ—3への指摘・意見と所管の考え方	6ページ
ルートⅤ（都市形成）に対する指摘・意見一覧	7ページ
Ⅴ—1への指摘・意見と所管の考え方	8ページ
Ⅴ—2への指摘・意見と所管の考え方	9ページ
Ⅴ—3への指摘・意見と所管の考え方	10ページ
Ⅴ—4への指摘・意見と所管の考え方	11ページ
Ⅴ—5への指摘・意見と所管の考え方	12ページ
Ⅴ—6への指摘・意見と所管の考え方	13ページ
Ⅴ—7への指摘・意見と所管の考え方	14ページ

ルートVII(地域経済)に対する指摘・意見一覧

ルートVII 人が集い、企業を育む、都市魅力あふれるまち

No.	まちのイメージ	審議会における指摘・意見	担当所管
1	VII-1 VII-2	参考資料の1ページのチャートと、106 ページのロードマップの具体的な施策の中身が整合していない。 VII-1、VII-2 は今日の説明の方が良くわかるので、参考資料1の内容に置き換えた方が良い。	地域経済 振興室
2	VII-1	開業率では吹田は既に高いポジションにある中で目標は「上向き」とあるが、これは今後も引き続き高いポジションを維持する事をめざすのか。矢印だけではどれぐらいの水準を目指すのか分からない。	地域経済 振興室
3	VII-1	①事業所数は減ってきている。色々な施策を講じて、開業率は上げていく。 ②廃業率については、5年以内の事業者を如何に支援するかということによって事業の継続性を持たせていくことが課題 ③開業率と廃業率を逆転させて、事業所数を増やしていく等の考え方を基本計画(素案)に入れて頂きたい。	地域経済 振興室
4	VII-1	企業を育てるための対策をとっていくという姿勢が行政の中に見えない。→企業振興の中に定着支援について書いてあるが、もっと表に出せということ。	地域経済 振興室
5	VII-1	吹田は住宅都市のようになっているが、人間が生活していくためには経済活動がないといけない。もっと町の中に人が集まれるような催しなどを考えていかないといけない。 よその地域にも客も取られていってしまうような気がする。吹田の独自性のあるものを打ち出さないといけない。 →住と産業が共生、協働するような都市づくりをしていくということ、吹田の方向性として打ち出していく必要があるのではないかとということ。 *連携:土地利用誘導などまちづくりとの連携(V-1 都市整備)	地域経済 振興室

No.	まちの イメージ	審議会における指摘・意見	担当所管
6	VII-1	<p>旧市街と違いニュータウンには商店街はない。そういった点も踏まえて表現を考えてもらいたい。</p> <p>ニュータウンの開発をどうするのか。近隣センターなどについても、何らかの方向性を出していただけたらありがたい。</p> <p>→地域特性、地域課題に応じた対応をとる事である。</p>	地域経済 振興室
7	VII-2	<p>参考資料の4ページのスライド4に示している内容の方が、方向性が明確である。内容を置き換えて頂きたい。</p>	地域経済 振興室
8	VII-3	<p>消費者と事業者のマッチングだけでなく、消費者の行動についても、吹田にもう少しお金を落としていただけるように変えていかないと、いくら事業者が頑張っても形になっていかない。</p> <p>そういう意味で、VII-3に経済循環がまわるような消費行動を促すようなことも、書き込んで頂くと新たな展開があると思う。</p>	市民相談室

ルートVII-1 元気な企業が集積しています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>参考資料の1ページのチャートと、106ページのロードマップの具体的な施策の中身が整合していない。</p> <p>VII-1、VII-2は今日の説明の方が良くわかるので、参考資料1の内容に置き換えた方が良い。</p>	<p>参考資料1ページのチャートは、私たちがルートVII-1を作り込む中で、導き出したもので、中間報告時点ではこれに沿ったシートを作成していました。その後、他部会のシートとの整合性を図る必要があり、事務局との調整の結果、少しずつ内容修正が加わり、ご指摘のようにチャートから若干ずれたものになってしまいました。参考資料1に沿った内容に置き換えさせていただきます。</p>	有
2	<p>開業率では吹田は既に高いポジションにある中で目標は「上向き」とあるが、これは今後も引き続き高いポジションを維持する事をめざすのか。矢印だけではどれぐらいの水準を目指すのか分からない。</p>	<p>吹田市の開業率は、平成18年度6.7%が平成21年度3.4%に下がっていますが、全国トップクラスにランクされます。これを本市の特性と捉え、今後はさらに高めていきたいと考えています。開業率は、本市の状況を見ても分かるように、経済状況により大きく変動するので、具体的な目標数値を挙げるのは困難ですが、ご指摘も踏まえ、指標を開業率－廃業率＝↑に変えます。</p>	有
3	<p>①事業所数は減ってきている。色々な施策を講じて、開業率は上げていく。</p> <p>②廃業率については、5年以内の事業者を如何に支援するかということによって事業の継続性を持たせていくことが課題</p> <p>③開業率と廃業率を逆転させて、事業所数を増やしていく等の考え方を基本計画(素案)に入れて頂きたい。</p>	<p>商工会議所等経済団体との連携を深め、融資相談、経営支援など、中小企業の各種相談にワンストップで対応できる機能整備など中小企業成長支援施策を展開する必要があると考えています。また、起業家支援施策の拡充とともに、廃業率が高いと言われる開業後5年以内の事業者への支援施策を充実させることで、開業率が廃業率を上回り、事業所数を増やしていく、という考え方を基本計画(素案)に表していきます。</p>	有
4	<p>企業を育てるための対策をとっていくという姿勢が行政の中に見えない。→企業振興の中に定着支援について書いてあるが、もっと表に出せということ。</p>	<p>No.3にお示しする取組みとともに、個別事業所への訪問活動、企業団体等との懇談会を通して、事業者の実態把握、事業者ニーズの把握に努め、人材育成、企業間マッチング等、中小企業成長支援施策を展開することにより、企業の定着促進を図っていく、という考え方を基本計画(素案)に表していきます。</p>	有

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
5	<p>吹田は住宅都市のようにになっているが、人間が生活していくためには経済活動がないといけない。もっと町の中に人が集まれるような催しなどを考えていかないといけない。</p> <p>よその地域に人も客も取られていってしまうような気がする。吹田の独自性のあるものを打ち出さないといけない。</p> <p>→住と産業が共生、協働するような都市づくりをしていくということを、吹田の方向性として打ち出していく必要があるのではないかと。</p> <p>*連携: 土地利用誘導などまちづくりとの連携(V-1 都市整備)</p>	<p>本市南部の江坂地域や JR 吹田駅周辺地域、神崎川流域地域には、商業、工業など産業が集積しています。中間労働力人口は、本市より人口が多い、豊中市、高槻市を上回っており、また、市税収入における法人関係の税額は 3 割強を占めます。本市はベッドタウンという側面だけでなく、産業都市という側面も有していると言えます。これを広く市民に周知していくことが課題であると認識しています。</p> <p>平成 21 年 4 月には産業振興条例を施行いたしました。また、政策課題 3 つの維新のひとつの柱として「地元経済の維新」を掲げ、中小企業成長支援施策はじめ、産業振興施策に取り組んでいます。</p> <p>人口減少社会が到来する中、ご指摘のように自治体には、都市魅力を磨き、効果的に発信することで、市民・企業から選ばれる自治体を目指していく必要があると考えます。この考え方を基本計画(素案)に表していきます。</p> <p>吹田市の独自性を生かし、町中に人が集まるしかけづくりは、都市魅力向上、地域経済の循環と活性化の観点からも、たいへん重要であると考えます。</p> <p>土地利用誘導につきましては、現在、見直し作業が進められている都市計画マスタープランに産業振興の視点を盛り込めるよう協議していきたいと考えています。</p>	有
6	<p>旧市街と違いニュータウンには商店街はない。そういった点も踏まえて表現を考えてもらいたい。</p> <p>ニュータウンの開発をどうするのか。近隣センターなどについても、何らかの方向性を出していただいたらありがたい。</p> <p>→地域特性、地域課題に応じた対応をとるという事である。</p>	<p>住宅の建て替えが進みニューカマーを迎えるニュータウンにおいては、多様化する住民ニーズに対応した商機能が求められています。地域住民の生活利便を支える近隣センター、地区センターの再生をはじめ、ニュータウンの商機能のあり方、方向性を示す必要があると考えます。基本計画(素案)には、市全域を対象として「地域特性、地域課題に対応した」、という表現を盛り込みたいと考えています。</p>	有

ルートVII-2 いきいきと働きがいをもって就労できる環境が整っています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>参考資料の1ページのチャートと、106ページのロードマップの具体的な施策の中身が整合していない。</p> <p>VII-1、VII-2 は今日の説明の方が良くわかるので、参考資料1の内容に置き換えた方がよい。</p>	<p>参考資料は、飽くまでもロードマップの補足資料として作成したものであり、チャートに書ききれない事項をご説明いたしましたが、委員のご指摘を踏まえ、参考資料1に沿った内容にあらためさせていただきます。</p>	有
7	<p>参考資料の4ページのスライド4に示している内容の方が、方向性が明確である。内容を置き換えて頂きたい。</p>	<p>男女の性別に関わらず、労働者が長く働き続けられる職場環境づくりを進めることは、性別役割分担に捉われない社会作りを目指す、男女共同参画社会の推進に通ずるものがあると言えるとともに、特に、少子化が進行する一方、女性が結婚・出産等で退職を余儀なくされる現状を打開し、就業率を男性並みに引き上げることで生み出される経済効果が大きなものであることに着目した連携であることを示します。</p>	有

ルートVII-3 安心して消費生活を送れる環境が整っています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
8	<p>消費者と事業者のマッチングだけでなく、消費者の行動についても、吹田にもう少しお金を落としていただけるように変えていかないと、いくら事業者が頑張っても形になっていかない。</p> <p>そういう意味で、VII-3に経済循環がまわるような消費行動を促すようなことも、書き込んで頂くと新たな展開があると思う。</p>	<p>「ルートVII-3」は、消費者の利益の擁護及び増進を図り、経済社会の変化に対応した市民の消費者問題に関する施策を策定することにより、「まちのイメージ 安心して消費生活を送れる環境」づくりを目指しているものです。</p> <p>したがって「ルートVII-3」に、御指摘の記述をすることは困難と考えています。</p>	無

ルートV (都市形成) に対する指摘・意見一覧

ルートV 誰もが将来にわたって快適に暮らせるまち

No.	まちのイメージ	審議会における指摘・意見	担当所管
1	全般	全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。 具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。	全所管
2	全般	総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。 他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要	全所管
3	全般	全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。 都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。	全所管
4	V-2	シェアハウスという新しい住スタイルや、「住み開き」などの新たな動きに対してどうコミットしていくのか。 住宅がコミュニティ作りとか、地域の活性化につながっていく。そういう新しい動きが入っていない。	住宅政策室
5	V-2	住宅の借り上げというのはいい。全国で、700万戸ぐらい余っている。市が新しく住宅を建てないといけないということは、絶対でない。そういうことがあげられたらいい。 今まではそれを公営住宅で抱えてきたが、そのような新しい展開というのを書けないか。	住宅政策室
6	V-3	量的には公園整備は済んでいるので住宅地の緑化を重点的にしていく、公園の質を上げていくという方向性を明確にする必要がある。	道路公園管理室 道路公園整備室
7	V-3	制度を変えていくと書いてあるが、具体的にどういう協働の姿を出していくか。	道路公園管理室 道路公園整備室
8	V-4 V-5	V-4、V-5、交通と道路はまとめて一つにならないのか。その方が、インパクトが強く方向性がはっきりする。	道路公園企画室
9	V-6 V-7	上水や下水のところも、例えば、災害リスクの低減というのは、参考資料の中では非常に優先順位が高く、ここを重点的にしていくということが参考資料では分かるが、ロードマップでは曖昧になっている。(重点的な課題の認識を明確に)	水道部 下水道部
10	V-6 V-7	V-6、V-7も、水関連で一緒にならないのか。書かれていることが、維持管理など同じ話もあり、雨水利用は節水の方にもつながる。つなげた方が展開の方向性が見える。担当は違うが、つなげた方がいい。	水道部 下水道部

ルートV-1 暮らしを支える都市機能が充実した魅力あふれる都市が形成されています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。</p> <p>具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。</p>	<p>ルートV-2からルートV-7との関連性や施策の方向性を明確にするために、修正、追加、文章の入れ替えを行いました。</p>	有
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>ルートV-2からルートV-7との関連性を明確にするため、都市基盤の整備・更新・防災性向上などについて明記するとともに、「6 他の施策との連携」についても修正・追加を行いました。</p>	有
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>重点取組の「(3) 地域特性を生かしたまちづくりの推進」や「3 市民・事業者・団体の取組」について、修正を行いました。</p>	有

ルートV-2 住みたいまちに選ばれる安心で良質な住まいづくりが進んでいます

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>他の施策との連携については、2 重点取組と行政の役割のなかで高齢者や障がい者などの住まいの安心安全の確保、環境共生住宅等、社会的要請に対応した住宅の普及など、現状と課題を踏まえて明記している。</p>	無
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>住宅政策においては、まちづくりを進めるうえで、住宅の所有者である市民をいかにして誘導するかが課題となっており、市民の自主的な活動を支援する必要がある。</p>	有
4	<p>シェアハウスという新しい住スタイルや、「住み開き」などの新たな動きに対してどうコミットしていくのか。</p> <p>住宅がコミュニティ作りとか、地域の活性化につながっていく。そういう新しい動きが入っていない。</p>	<p>幅広い世代が居住できる仕組みづくりや市民の自主的な活動への支援がまちの活性化につながることから、若年世代にも魅力的に映る住環境の整備に努める。また、公的住宅内施設の地域コミュニティ拠点としての活用を進める。</p>	有
5	<p>住宅の借り上げというのはいい。全国で、700万戸ぐらい余っている。市が新しく住宅を建てないといけないということは、絶対がない。そういうことがあげられたらいい。</p> <p>今まではそれを公営住宅で抱えてきたが、そのような新しい展開というのを書けないか。</p>	<p>借上住宅を活用した整備の方向性を記述。</p>	無

ルートV-3 みどりが保全・創出・活用され、市民に親しまれています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。</p> <p>具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。</p>	<p>ご指摘のとおり、方向性や課題に対しての記述が不十分ですので、『1 まちの現状と課題』と『2 重点取組と行政の役割』について追記します。</p>	有
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>環境と景観について、みどりとの関わりが大きいものですので、それぞれの考えや施策は十分に理解する必要があると考えています。</p> <p>『5 関連する分野別計画』に追記します。</p>	有
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>市民の皆様の御理解と御協力のもと施策を推進していくものとして、『2 重点取組と行政の役割』と『3 市民・事業者・団体の取組』について追記します。</p>	有
6	<p>量的には公園整備は済んでいるので住宅地の緑化を重点的にしていく、公園の質を上げていくという方向性を明確にする必要がある。</p>	<p>公園整備に関しては、収束方向に向かっていますが、量的には足りておりません。公共や民有のスペースを活用してみどりを生み出すことなど、みどりに関する研究が必要ですので、『1 まちの現状と課題』に追記します。</p> <p>みどりのまちづくりの方向性については、3つのキーワードにまとめ、『2 重点取組と行政の役割』で追記しました。</p>	有
7	<p>制度を変えていくと書いてあるが、具体的にどういった協働の姿を出していくか。</p>	<p>協働の姿として「市民参加・協働」をキーワードに、『2 重点取組と行政の役割』について追記します</p>	有

ルートV-4 自動車に過度に依存しない交通環境整備が進んでいます

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。</p> <p>具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。</p>	<p>高齢化の急速な進行による公共交通の依存度の高まりから具体的な課題に対する取り組みがわかるような表現にしました。</p>	有
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>他のロードマップのルートとの関連性については、相互に関連することから、全体的な見直しの中で調整が必要と考えている。</p>	無
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>協働の促進については、公共交通の必要性について、利用者自らがその必要性を実感してもらえるような啓発を事業者とともに取り組んでいきたいと考えている。</p>	無
8	<p>V-4、V-5、交通と道路はまとめて一つにならないのか。その方が、インパクトが強く方向性がはっきりする。</p>	<p>各々において、役割、取組、行政の関わりなどが異なり、できるだけわかりやすく、具体的な取組を内容として盛り込むためには、それぞれ独立し、事業展開していくほうが、計画と事業推進の関係がわかりやすい</p>	無

ルートV-5 誰もが安全で快適な道路環境整備が進んでいます

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。</p> <p>具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。</p>	<p>特に緊急の課題となっている生活関連経路や生活道路等における整備等については、単に整備をするという表現ではなく、重点的または積極的になどの記載を追記し、重点取組の中でもメリハリを付けた表現にしました。</p>	有
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>他のロードマップのルートとの関連性については、相互に関連することから、全体的な見直しの中で調整が必要と考えている。</p>	無
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>協働の促進については、交通安全教育や講習など通して、地域による自主的な啓発への取組が広まることを期待してします。このため、現在行っている事業の継続や新たな啓発事業についても今後積極的に取り組んでいきたいと考えている。</p>	無
8	<p>V-4、V-5、交通と道路はまとめて一つにならないのか。その方が、インパクトが強く方向性がはっきりする。</p>	<p>各々において、役割、取組、行政の関わりなどが異なり、できるだけわかりやすく、具体的な取組を内容として盛り込むためには、それぞれ独立し、事業展開していくほうが、計画と事業推進の関係がわかりやすい。</p>	無

ルートV-6 安定した安心安全の水道が利用できています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。</p> <p>具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。</p>	<p>参考資料でお示した水道施設マスタープランでの方向性や課題(水道施設の将来像としての拠点配水施設や管路の複線化・バックアップ化、自然流下の送配水システムなど)を追記した。</p>	有
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>「6 他の施策との連携」の項目で記述を整理し、詳述することで、関連を分かりやすくした。</p> <p>学校教育では「浄水所見学や出前授業」の具体の取組を記述。循環型社会では、IV-1 やV-7 も加えて水循環の推進の観点も加筆。都市基盤整備では道路も加えて、道路掘削・復旧の連絡調整を明記した。</p>	有
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>「2 重点取組と行政の役割」の(3)で「地域の水道を市民とともに守り育む」と修正し、「6 他の施策との連携」で「地域での防災訓練への参画」を加筆した。</p>	有
9	<p>上水や下水のところも、例えば、災害リスクの低減というのは、参考資料の中では非常に優先順位が高く、ここを重点的にしていくということが参考資料では分かるが、ロードマップでは曖昧になっている。(重点的な課題の認識を明確に)</p>	<p>「2 重点取組と行政の役割」で「経年化しつつある」との文言を挿入するとともに、長期的な施設の再構築の必要性を強調した</p>	有
10	<p>V-6、V-7 も、水関連で一緒にならないのか。書かれていることが、維持管理など同じ話もあり、雨水利用は節水の方にもつながる。つなげた方が展開の方向性が見える。担当は違うが、つなげた方がいい。</p>	<p>水道事業と下水道事業とは各事業の目的とすることが異なるため、まとめて一つの項目にすることは困難であるが、道路橋梁などと同様に社会基盤の維持管理・更新を進めなければならないことや水循環という観点では共通しており、「6 他の施策との連携」の項目を充実させて、関連性を強調した。</p>	有

ルートV-7 下水道施設が計画的に整備され安心安全快適な暮らしができています

No.	審議会における指摘・意見	所管・事務局の考え方	修正案の有無
1	<p>全体的に参考資料の方を、ロードマップに差し替えた方が分かりやすい。</p> <p>具体的な方向性、具体的な課題に関して参考資料では明確であるが、ロードマップでは形式的で分かりづらい。</p>	<p>全体のフォーマットが固定されている中で一定の限界はありますが、考え方が伝わり易くなるよう</p> <p>「1 まちの現状と課題」「2 重点取組と行政の役割」について、若干、具体的な表現に修正します。</p>	有
2	<p>総合計画の他のロードマップのルートとの関連性にもう少し配慮された方が良い。</p> <p>他の施策に貢献できるのか、重点的な方向性と関連付けて明示されるということが、総合計画の中では必要</p>	<p>「6 他の施策との連携」の内容を見直し関連付けを明確にします。</p>	有
3	<p>全体的に、「協働を促進」などの方向性を書いてはどうか。</p> <p>都市整備は今まで官が引っ張ってきたので、もう少し住民とのコラボレーションを盛り込めたらと思う。</p>	<p>「3 市民・事業者・団体の取組」の中で協働に関する方向性も記載するよう修正します。</p>	有
9	<p>上水や下水のところも、例えば、災害リスクの低減というのは、参考資料の中では非常に優先順位が高く、ここを重点的にしていくということが参考資料では分かるが、ロードマップでは曖昧になっている。(重点的な課題の認識を明確に)</p>	<p>「1 まちの現状と課題」「2 重点取組と行政の役割」について、考え方が極力明確になるように若干、表現を修正します。</p>	有
10	<p>V-6、V-7 も、水関連で一緒にならないのか。書かれていることが、維持管理など同じ話もあり、雨水利用は節水の方にもつながる。つなげた方が展開の方向性が見える。担当は違うが、つなげた方がいい。</p>	<p>「水関連での統合」「下水道に関する3つの柱を分解、他のルートへの振分け」について検討を行いました。伝える内容が縮小されたり、ルート内でのまとめ方が分かりにくくなるなどの問題により、現状の構成のままとしました。</p>	無